技術編

問 A07 **P37**

以下の記述のうち, 利用者本人以外の人に【漏れてはいけないもの】を3つ選び, チェックしなさい

1. 利用者のメールアドレス
2. 利用者が使っている Web ブラウザの cookie 情報
3. 利用者のログイン時のパスワード
4. 利用者が使っているパソコンの IP アドレス
5. 利用者の電子メールの送受信記録

答え 2,3,5

解説

厳密に言えば, 利用者本人以外の人に「絶対に」漏れないようになっている情報はそれほど無い（パスワードでさえ, システム管理者は参照可能）。

利用者本人以外の人に漏れてはいけない情報を考えるとき, 観点は 2 つ。

- 社会的に漏れてはいけない情報
- 技術的に漏れない仕様になっている情報

最もわかりやすい選択肢

1 利用者のメールアドレスは一般に公開される情報である。

2 パスワードは利用者以外に漏れた場合, 悪意のある第三者によるサーバへの不正アクセスを招くので, 厳密な保護が必要な情報。

5 電子メールの送受信記録は, 利用者以外にもメールサーバおよび中継サーバの管理者であれば入手可能な情報。しかしプライバシー保護の観点から, 保護されるべき。

以下は少し複雑な選択肢

4 IP アドレスはインターネットに接続されている機器を識別するための番号。インターネット経由で何らかのサービスを利用する際, IP アドレスは公開されている必要がある。

3 Cookie とは, 特殊な Web ページを閲覧した際, Web サーバから発行され, クライアントに保存される何らかの情報を記録した小さいファイルのこと。次回に, 同じ Web ページを閲覧した際, Cookie の中の情報が, Cookie を発行したサーバーに参照される。
Cookie は利用者と発行元サーバー以外に漏れない技術的仕様になっている
（ブラウザのバグに, 「Cookie 情報が第三者に漏洩する危険性」というものがある）
一度買い物をすると, 次からクレジットカードや住所などがすでに入っている→Cookie の機能